



# 大島事業所トピック

No. 332

島しょ農林水産総合センター大島事業所発行

平成21年 12月18日

〒100-0212 東京都大島町波浮港 18

Tel 04992(4)0381 Fax 04992(4)0383

ホームページ <http://www.ifarc.metro.tokyo.jp>

平成 22 年 1～6 月の伊豆諸島周辺海域の海況見通し

## 黒潮は、期間を通してN型流路で推移

平成 21 年 12 月 15、16 日に神奈川県横浜市において漁海況予報会議が開催され、平成 22 年 1～6 月の海況予測が水産庁より発表されましたのでお知らせします

### 海況の現況

黒潮は、昨年の 5 月以降、今年の 8 月まで C 型流路が継続しました。そして、9 月には D 型、10 月には N 型を経て、11 月後半に B 型、12 月には再び C 型になりました。

### 海況予測（平成 22 年 1～6 月）

黒潮は、期間を通して N 型流路で推移し、2 月と 4～5 月に一時的に B・C 型流路になる模様です。潮岬以東のうち、熊野灘～遠州灘～伊豆諸島北部は、概ね冷水域に入るとおもわれます。なお、黒潮の変動に伴い、内側域への暖水波及が予想され、伊豆諸島北部海域の水温は、「低め」～「平年並み」で推移し、B 型、暖水波及時には「高め」になる模様です。

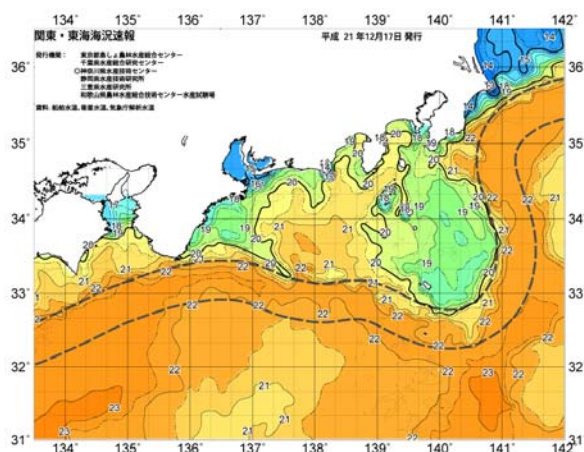


図 1 関東・東海海況速報（平成 21 年 12 月 17 日）

### 今後の海況見通し

現在、黒潮は遠州灘～石廊崎沖付近を東進し、青ヶ島付近まで南下した後、S 字状に北上する C 型です。伊豆諸島の冷水域はまもなく東に移動して N 型に移行する見込みです。また九州南東沖の黒潮は接岸傾向ですが、海面高度画像による予測で 1 月に小蛇行が発生する見通しです。この小蛇行の一部が東進し、2 月および 4～5 月の B・C 型を形成する見込みです。

現在のところ、6 ヶ月間の予測を提示していますが、海況状況に変化があった場合、あらためて最新の情報を皆様にご報告する予定です。なお、海況の変化は漁模様にも大きく影響しますので、今後の「関東・東海海況速報」にご注意下さい。

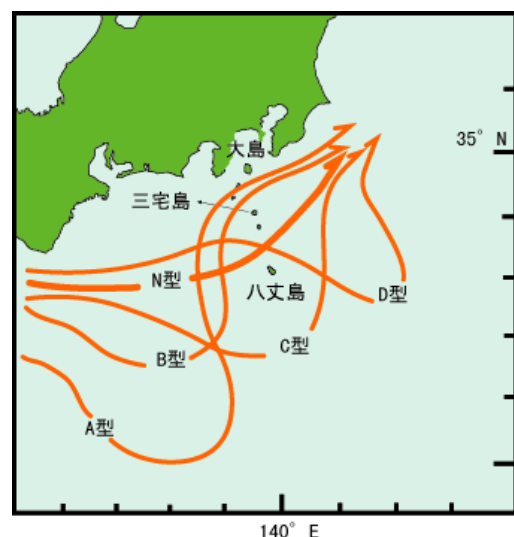


図 2 黒潮流路の代表的なパターン

- A 型：遠州灘沖の冷水塊の規模が大きく、長期間継続
- B 型：冷水塊が遠州灘沖に存在、A 型ほど大きくない
- C 型：冷水塊は伊豆諸島の東西にまたがって存在
- D 型：冷水塊が伊豆諸島の東側に存在
- N 型：冷水塊は存在せず、本州に平行に直進

（注：海上保安庁海洋情報部HPより転載）